

MarketPsych Analytics from LSEG

ニュースとソーシャル・メディアをリアルタイムで追跡する豊富なセンチメント・データ



LSEG DATA &
ANALYTICS

他の追従を許さないメディア・センチメント分析

- － **市場のパルスを把握:** 何千ものニュースやソーシャル・メディア・ソースで話題の情報とセンチメント・スコア
- － **使いやすさ:** 安定性の高い企業識別子を活用してリアルタイムで更新される時系列データ
- － **きめ細やかさ:** 非構造化テキストを何十ものスコアへ変換 – 分単位、時間単位、日単位で配信
- － **汎用性に優れたユースケース:** 収益につながるリサーチと意思決定を促進するオルタナティブ・データ

MarketPsych 分析

広範なコンテンツと最先端の自然言語処理

特許取得済みの自然言語処理エンジンである LSEG MarketPsych 分析を用いて、何千もの厳選されたニュースやソーシャル・メディア・ソースの非構造化テキストを構造化されたスコアへ変換します。

このデータは、ロイターのリアルタイムの市場カバレッジすべてを含む、質の高い報道機関の多元的な分析を提供します。データは、何千ものソーシャル・メディア・チャンネルと何千万名もの執筆者もカバーしています。何年にもわたる実践経験に基づく精度の高いスパム検知や重複フィルターが、スコアの関連性と信頼性を高めています。

機能が充実しているデータ・ストリームは、インデックスや株式、コモディティ、通貨に関する、100 を超えるセンチメント・スコアを追跡しています。分単位で更新されるデータを、ダッシュボードや統計ツール上で簡単に使用し、投資アイデアの素早い創出が可能です。

数字で見る

- － **広範なカバレッジ:**
 - － 252 か国
 - － 10 万を超えるグローバルな企業セクターと ETF
 - － 62 の株式インデックスとソブリン債
 - － 44 の通貨
 - － 53 のコモディティ
 - － 500 を超える暗号通貨
- － **長い歴史:** 1998 年から現在まで
- － **多言語:** 12 の言語
- － **AI を活用:** 機械学習 NLP システム
- － **詳細なデータ:** 100 以上のスコア
- － **リアルタイム:** 分単位、時間単位、日単位の更新
- － **ソース:** 4,000 を超えるニュースやソーシャル・メディア

アセット・クラス別のスコアの例

MarketPsych 分析は追跡対象のアセット・クラスごとに、**メンション** (言及された回数) と**センチメント** (ポジティブまたはネガティブなトーン) をモニタリングします。また、幅広い**感情指標** (楽観、恐怖、不安) や、**ファンダメンタルズに関するテーマ** (業績予想、ファンダメンタルズ・センチメント、金利予測など) など追跡します。

データには、アセット・クラスごとの複数のスコアが含まれています。以下はお客様によくご利用いただいているデータの例です。

多元的なセンチメントとトピック

コモディティ	企業	国	国市場	通貨	暗号通貨
耕地面積	会計センチメント	農業ストレス	債券に関する話題	キャリー・トレード	採用
農作物の病害	アナリストによる格付け	消費者心理	債券センチメント	通貨ペグの不安定性	攻撃
消費量	業績予想	経済の不確実性	債券信託	感情と事実の比較	コード・センチメント
新たな探査	イノベーション	政府の腐敗	株式インデックス・センチメント	将来と過去の比較	コードのアップグレード
価格の方向性	労使紛争	インフレ予想	株式インデックス信託	ロング・ショット	開発者のセンチメント
価格予想	解雇	社会的不平等	株式インデックスの不確実性	ロング・ショット予想	FOMO
生産高	訴訟	社会不安	金利に関する話題	市場リスク	HODL
安全事故	経営陣のセンチメント	テロリズム	金利予想	価格の方向性	厳格な規制
需給	製品センチメント	貿易収支	金融緩和政策	価格予想	詐欺
気象被害	価格予想	失業	不動産センチメント	価格モメンタム	取引速度

データから結果へ – 例

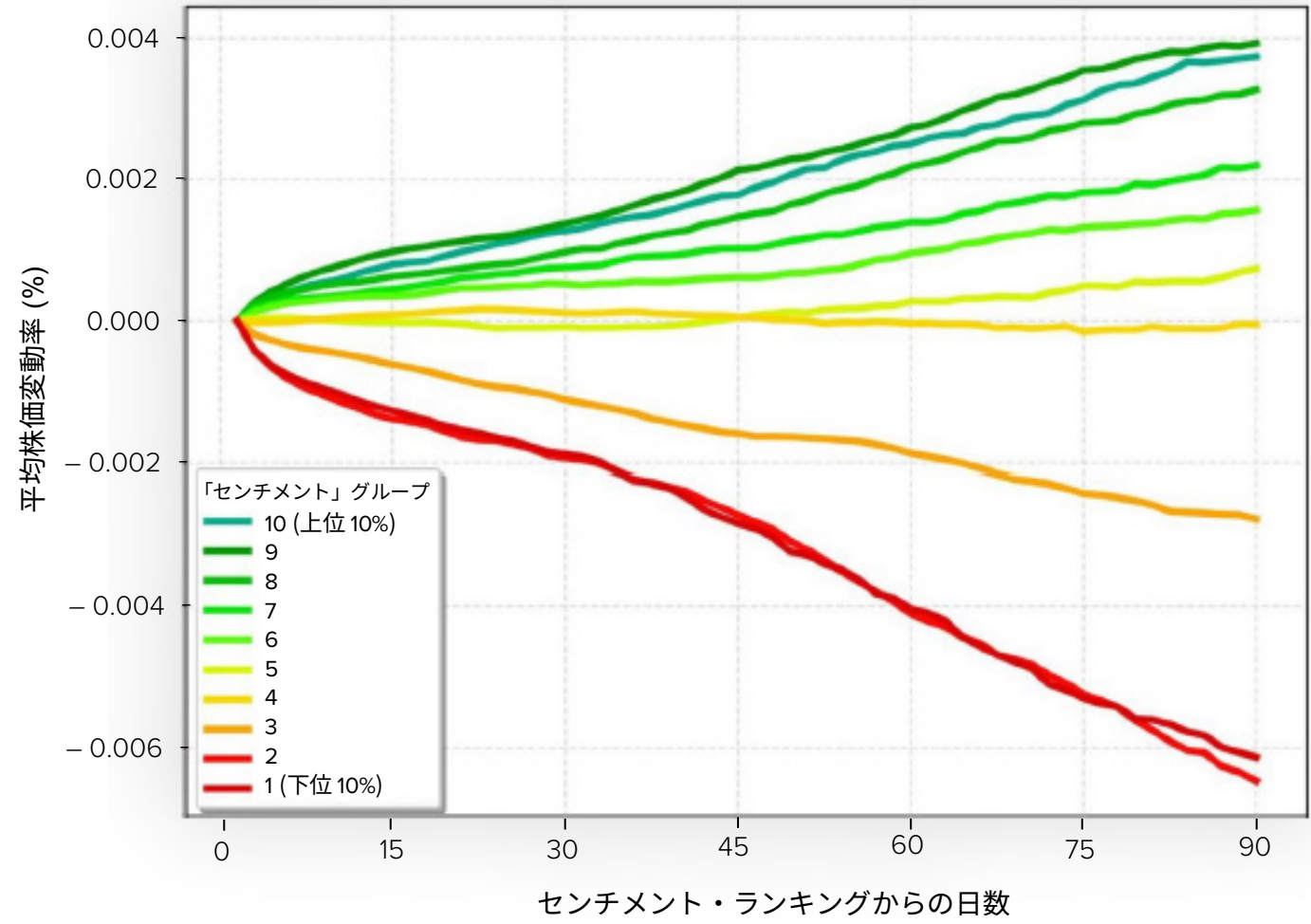
アウトパフォームするアセットの発見

金融市場では、ニュースが完全に理解されるまでに時間がかかります。これは良いニュースについても悪いニュースについてもあてはまり、センチメント分析に関して洞察力のある市場参加者には、独自の機会がもたらされます。

実例は次の図の通りで、2006 年から 2020 年の世界 3 万社を対象とする調査結果が示されています。MarketPsych は、各企業の前月の平均センチメントを算出しました。次にこのスコアを用いて、企業を十分位数にグループ分けし、グループ平均に対する、各グループの翌月から 90 日間の株価パフォーマンスの平均値を算出しました。前月中のメディア・センチメントが最もポジティブだった株式は、最もネガティブだった株式を、その後の 90 日間において大きくアウトパフォームしました。非構造化ニュース・データのノイズの中からシグナルを抽出することによって、このような株価スプレッドのほかにも実用的な数多くの投資機会が現れます。バイサイドやリサーチ会社は、そうしたインサイトを活用して、独自のセンチメントに基づくシグナルを生成することができます。

30 日間の平均センチメント (news_social) によってランク付けされた平均株価ドリフト

ランキングは十分位数ごとにグループ分け: ランキング日の株価を基準とする: 期間は 2006 年から 2020 年まで





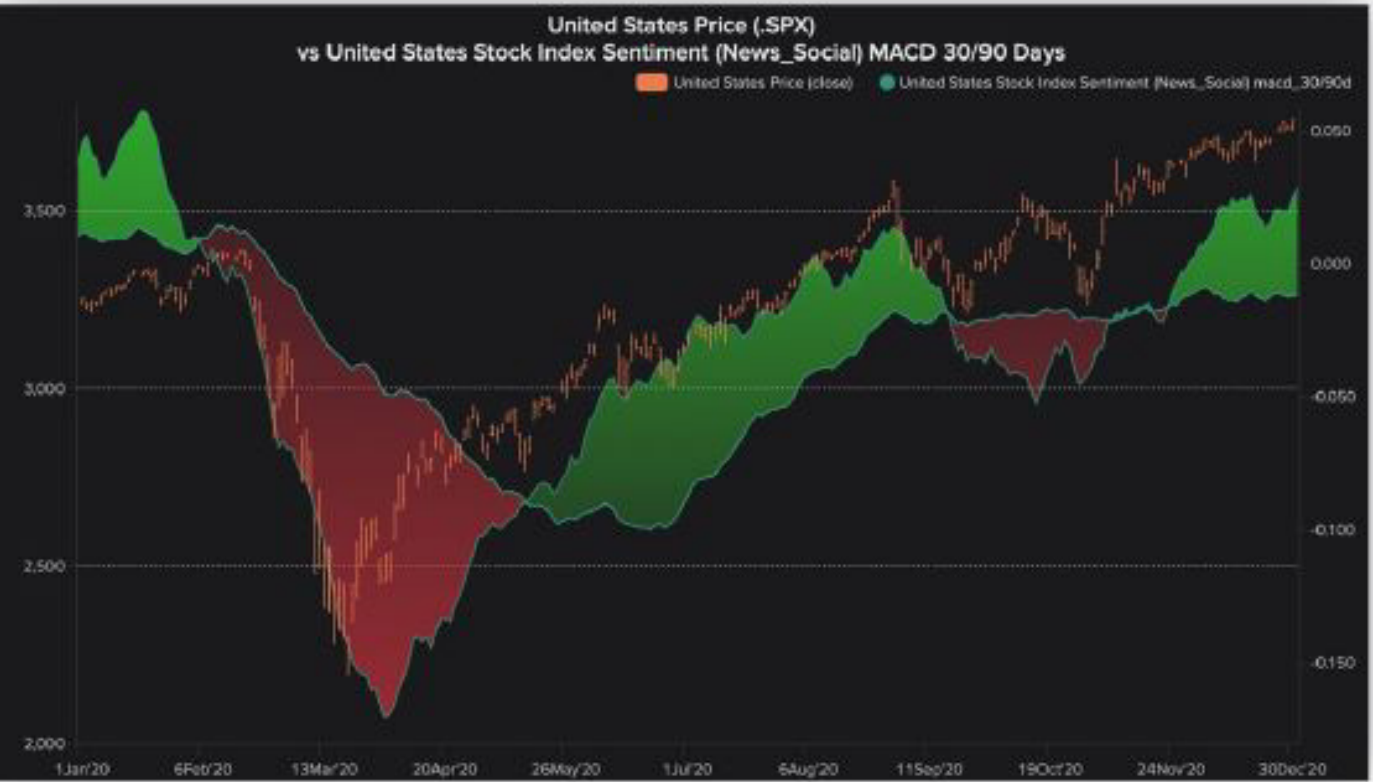
センチメントを利用してトレンドの時期を特定

メディア・センチメントは、主要な転換点で株価に先行することがあります。センチメントの移動平均が株価の天井と底の特定に役立ち、アセット・アロケーションやリスクオン/リスクオフのタイミングが改善される可能性があります。

例えば次のグラフは、S&P 500 のパフォーマンス (オレンジ色の日足) と 2020 年のメディア・センチメントの比較を示しています。なめらかな線は、メディア・センチメントの移動平均 2 本を示しています (30 日間および 90 日間)。

移動平均線で挟まれた部分は、30 日間の平均が 90 日間の平均を上回る (最近のセンチメントが上昇している) 時期を緑、下回る (センチメントが下落中である) 時期を赤で示しています。コロナウイルス感染症拡大に反応して、S&P 500 指数が暴落する前にメディア・センチメントが急落し、リスクオフ・シグナルを発したことがわかります。

米国の株価 (.SPX) と米国株式インデックス・センチメント (news_social) 30/90 日間の比較



機会のスクリーニング

投資家は可視化ツールとスクリーナーを活用することで、機会とリスクを発見できます。例えば、次の信頼指標ヒートマップは、2021年第1四半期における米国企業に対する信頼を伝えるあらゆる言葉の割合を示しています。信頼に関するメディア・カバレッジ・スコアが高い企業は、明るい緑色で示される一方、同スコアが低い企業は明るい赤色で示されています。このマップは、コロナ禍と米国の政権移行の最中に作成されました。信頼に関して、ワクチンメーカーやバイオテック企業のランクが高い一方で、Twitter や Facebook などの情報プラットフォームのランクが低くなっています。データ・アナリストは、こうした可視化ツールやスクリーナーを活用することで、さまざまな企業やサプライ・チェーンのリスクをリアルタイムでモニタリングできます。

メディアに報道に見られるグローバル企業への信頼、2021 年第 1 四半期

明るい緑色は信頼性の高さを、明るい赤色は信頼性の低さを示す



データの活用でより多くの成果を達成

MarketPsych 分析を利用すべき理由

MarketPsych は何百万もの日々のニュースやソーシャル・メディア・メッセージに対して AI ベースの高速な自然言語処理機能を実行し、革新的なデータフィードを作成します。データは 25 以上の国のお客様にご利用いただいています。

グローバルな情報フローから有意な指標を引き出す当社のデータは、独自のアルファ創出モデル、リスク管理ツールやインサイトに満ちたりサーチの基礎となります。

データから引き出された金融関連の新たなインサイトは、100 本以上の学術論文で取り上げられており、当社の書籍「Trading on Sentiment」(Wiley Finance、2016 年) でお読みいただけます (中国語と日本語版も利用可能)。

LSEG Data & Analytics を活用すべき理由

LSEG (ロンドン証券取引所グループ) の LSEG Data & Analytics 部門は、金融市場のデータとインフラストラクチャを提供する世界有数のプロバイダーです。売上高は 62.5 億ドルに上り、190 か国で 4 万余りの企業・機関、40 万を超える利用者を擁しており、お客様が重要な投資や取引執行、リスクに関して確信をもって判断を下せるよう、情報、インサイト、テクノロジーを提供しています。

クリーンで豊富かつ、即座にアクセスできるデータを通じて AI と機械学習の活用をサポートすることで、卓越したインサイトの取得やパフォーマンスの向上、急速なイノベーションをサポートします。



よくある活用事例

クライアント・プロフィールの例

– グローバル・マクロ・ヘッジファンド

各国や各市場、各アセット・クラスにおける心理的認識に基づいて市場サイクルを理解する。
グローバルなアセット・アロケーションに関して優れた意思決定を行う。

– 外国為替・通貨

投資テーマに影響を及ぼすニュースやソーシャル・メディアの流れを特定する。マクロ経済の不均衡と
国や通貨に対する姿勢をモニタリングすることで、裁定取引の機会を発見する。

– コモディティ/エネルギー関連企業

需給の問題、労働災害、気象被害など、農産物やエネルギー商品に関する世界的な情報の流れを追跡
し、トレンドの発生、消滅、反転の時期を的確に見極める。

– 暗号通貨の投資家や取引所

人工知能 (AI)/ 機械学習戦略を導入してセンチメントの変化を予測する。投資熱の減退に応じて
リスク・ヘッジを行う。トレンドの通貨や革新的テクノロジーを特定する。

当社の製品のユーザーであるデータ・エキスパート

– クオンツ・トレーダー/投資家

市場サイクルの変化を適切に見極め、アルファ創出戦略を強化し、リスクモデルを改善する。
モメンタム、平均回帰、およびボラティリティ戦略を精緻化する。

– リサーチ・アナリスト

大量の情報の中からインサイトを発見し、何が見過ごされているのかを知る。市場を動かすイベントをモニ
タリングする。アセット固有の価格決定要因を特定する。

– リスク・マネージャー

新たなリスクや危険なイベントの発生を特定する。自社が保有するアセット全体に関する投機やクラウ
ディングのリスクを監視する。

– エコノミスト

世界経済やソブリン債、通貨全体におけるリスク認識をモニタリングする。世界の金利予想や失業率などマ
クロ経済の主要テーマにおける変化を特定する。ニュースや情報の発生に応じて主要な経済指標を更新する
(ナウキャストिंग)。



